



元気はつらつ 勅使っ子

加賀市立勅使小学校 校長 細川 貴代



充実した夏休みを！



4月の入学式・始業式に始まり、様々な行事や取組があった1学期も今日で終了となりました。子ども達の健やかな成長を願う保護者の皆様、地域の皆様のご協力、ご支援をいただき、この4ヶ月間で子ども達は大きく成長しました。

明日からはいよいよ、44日間の夏休みが始まります。長いお休みを利用し、テーマを決めて研究に取り組んだり、動植物の飼育観察をしたり、家族のために料理やお手伝いをしたりといった、ふだんできないことにぜひチャレンジしてほしいと思います。そして、元気で有意義な夏休みを過ごしてくれることを願っています。

保護者の皆様には、学習面、健康面、安全面にご留意いただきながら、ご家庭で子ども達を見守っていただきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

1学期、保護者・地域の皆様のご協力に感謝申し上げます。

えがおで2学期をおかえるために、こんな夏休みをすごそう



① ちょうせんしよう

せっかくの長い休みですから、自分で課題を決めて研究したり、モノ作りに挑戦したり、毎日プールに来て体を鍛えるなどふだんできないことに、ぜひ挑戦してみてください。

② じけなない心をもって続けよう

宿題や自学を毎日決めた時間がんばる、お手伝いを決めて毎日続ける、「継続は力なり」ということわざもあります。毎日の積み重ねが大きな力になりますよ。

③ っかりかんがえて行動しよう

自分の命を守るために、してはいけないことや気を付けることをしっかり考えて、安全に過ごしてください。

緑の生活体験学習

5・6年生は7月11・12日の2日間、小松市の里山自然学校大杉みどりの里で「緑の生活体験学習」を行いました。

前日から雨の降るあいにくの天候となりましたが、子ども達の願いが通じたのかウォークラリーや肝試しの時間には雨も上がり、それぞれの活動を楽しむことができました。川遊びは安全面を配慮し場所の変更や時間短縮をしましたが、そのかわり雨天時に予定していた木工の写真立て作りも行うことができました。素晴らしい自然環境の中で、友達と協力して、学校では体験できない様々な活動に取り組んだ2日間の経験は、子ども達にとって最高の思い出となったことと思います。



7月12日（金）2限～4限に中国陝西省（せんさいしょう）延安市の宝塔区創新実験小学校から児童・職員合わせて20名余りが本校へやってきました。この日は5・6年生が合宿だったため、4年生が学校代表として学校紹介や学校案内をしました。3限目には1～3年生も加わり、校歌を発表した後、8グループに分かれてペーパータワーづくりを行いました。言葉は通じなくても、グループのメンバーで力を合わせて8段を目指して、協力して取り組んでいました。短い時間でしたが、来校された創新実験小学校の皆さんも喜んでくれたようでした。今後ますますグローバル化が進んでいるいろいろな国と関わるが増えていく中で、本校の子ども達にとっても良い経験となりました。



国際交流活動